



ボランティアー  
 高で  
 しない？

令和3年度 国立妙高青少年自然の家(ボランティア養成事業)

# MYOKOボランティアキャンプ

令和3年5月15日(土)～16日(日) 1泊2日

こんな人におすすめ！

自然やアウトドアが好き！

子どもとかかわりたい！

イベントの企画・運営をしてみたい！

教育スキルを身に付けたい！

主催	独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立妙高青少年自然の家
後援	妙高市教育委員会、上越市教育委員会、糸魚川市教育委員会
会場	国立妙高青少年自然の家
募集人数	50名程度
対象	自然体験活動や青少年教育に興味のある高校生・大学生

# MYOKOボランティアキャンプとは・・・

子供たちの体験活動を支援するボランティアとして活動するために

必要な知識・技術を学ぶキャンプです。

キャンプ終了後は、全国の国立青少年交流の家・自然の家で

ボランティア活動ができます。

## キャンプの詳細

【期 日】 令和3年5月15日(土)～5月16日(日)

【主な内容】 1日目

- 9:00～受付
- 9:30～開会式
- 10:00～11:30【講義】「青少年教育」講師 国立妙高青少年自然の家 所長 小林 朋広
- 12:30～15:30【演習】「安全管理」講師 頸南消防署 職員
- 15:45～19:45【講義・演習】「自然体験活動の技術」講師 国立妙高青少年自然の家 職員

2日目

- 8:50～ 9:50【講義】「青少年教育施設の現状と運営」講師 自然の家 次長 室井 修一
  - 10:00～11:30【講義】「ボランティア活動の意義」講師 新潟青陵大学 中野 充 氏
  - 12:35～12:35【説明】「青少年教育施設におけるボランティア活動」講師 先輩ボランティア
  - 13:30～14:30【説明】「法人ボランティア登録制度について」講師 国立妙高青少年自然の家 職員
- ※天候等の諸事情により、内容を変更する場合がありますのでご了承ください。

【参加費】 3,500円程度（内訳：食事代、シーツ等洗濯代、傷害保険代、テキスト代等を含む）

【持ち物】 活動しやすい服装 筆記用具 雨具(上下分かれているタイプが望ましい)  
保険証(コピー可)  
軍手 洗面用具(浴室にはボディーソープ・シャンプー有) マスク 体温計 常備薬  
水筒(必要に応じて) コップ その他必要なもの

【交通機関】・自家用車 妙高高原IC～自然の家 9km（約20分）中郷IC～自然の家 8.5km（約20分）  
・電車 関山駅(えちごトキめき鉄道)～自然の家 4km  
※ 関山駅～自然の家間は送迎対応いたします。申込フォームでお知らせください。

【その他】 (1) 参加に際していただいた個人情報、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」等に基づき適切に管理し、当事業に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。  
(2) 事業実施中に撮影した写真・映像・制作物・感想文等は、当機構が行う広報業務に使用することがあります。また、新聞社・雑誌社等の刊行物に記事・写真を掲載することもあります。予め了承いただいた上で参加ください。

申込はこちら→  
締切りは5月8日(土)17:00まで！



～お問い合わせはこちらまで～

国立妙高青少年自然の家 〒949-2235 新潟県妙高市関山6323-2

TEL:0255-82-4321

e-mail:myoko-vol@niye.go.jp

担当 池田・反町